

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・令和2年1月末までの退職手当については旧規程の定めにより、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
令和2年2月より中小企業退職金共済制度に移行している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	1,010,821	0	0	1,010,821
周年行事引当預金	305,761	0	0	305,761
小計	1,316,582	0	0	1,316,582
合計	4,316,582	0	0	4,316,582

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	0
合計	3,000,000	0	3,000,000	0
特定資産				
退職給付引当預金	1,010,821	0	0	1,010,821
周年行事引当預金	305,761	0	305,761	0
小計	1,316,582	0	305,761	1,010,821
合計	4,316,582	0	3,305,761	1,010,821

4. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,010,821	0			1,010,821

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 受取地方公共団体補助金	小林市	0	65,000	65,000	0	
補助金 受取県連補助金	一般社団法人宮崎県法人会連合会	0	612,702	612,702	0	
助成金 受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	6,402,200	6,402,200	0	
補助金 受取全法連補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	40,000	40,000	0	
合計		0	7,119,902	7,119,902	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業費等計上による振替額	6,052,200
合計	6,052,200